2023年度 大阪東部地区商工会議所賃金調査結果概要について

<調査期間> 2023年6月1日~6月末日

<調査対象> 4.413 社(東大阪・守口門真・北大阪・大東・八尾・松原各商工会議所管内の事業所)

<有効回答> 887 社(回答率: 20.1%)

1. 賃上げ実施割合と賃上げ率

2023年の賃上げについては 77.6% (回答事業所 887 社の内 688 社) が実施し、前年の 68.0%より 9.6 ポイント増加した。また、賃上げを実施した事業所の平均賃上げ率は 3.0% と、前年 (2.4%) より 0.6 ポイント増加した (第1表)。

2. 平均給与の動向

全業種でみた 1 ヶ月当たりの平均給与は、給与総額 354,215 円と前年より 1.7%上昇した。所定労働時間内給与は 321,276 円(前年比 0.6%増)、所定労働時間外給与は 32,940 円(同 14.0%増)であった(第 2 表)。

3. モデル賃金<基本給(職務・職能給含む)>

2023年の学歴・職種別のモデル賃金を前年の調査結果と比較すると、高校卒の事務職「45歳」と大学卒の現場職「40歳」の年齢層を除いた各年齢層で前年を上回っている(第3表)。

第1表 賃上げ実施割合と賃上げ率 (単位:%)

	202	2年	2023年		
	実施割合	賃上げ率	実施割合	賃上げ率	
全業種	68.0	2.4	77.6	3.0	
製造業	75.9	2.3	82.9	3.1	
非製造業	58.4	2.7	70.5	2.9	

第2表 平均給与の動向 (単位:円、%)

2022年 2023年					
		2022#	202	前年比	
	給与総額	348,326	354,215	101.7	
全業	時間内給与	319,426	321,276	100.6	
	時間外給与	28,900	32,940	114.0	
種	平均年齢	44.6歳	45.0歳		
	勤続年数	12.6年	13.0		
	給与総額	347,768	356,381	102.5	
製造業	時間内給与	319,755	320,417	100.2	
	時間外給与	28,013	35,964	128.4	
	平均年齢	44.3歳	44.7歳		
	勤続年数	12.7年	13.1		
	給与総額	349,293	349,531	100.1	
非製造業	時間内給与	318,855	323,134	101.3	
	時間外給与	30,438	26,397	86.7	
	平均年齢	45.1歳	45.4歳		
	勤続年数	12.3年	12.8		

第3表 2023 年モデル賃金(全業種) (単位:円、%)

学年		勤	事務職		現場職			
歴	齢 (歳)	続 (年)	2022年	2023年	対前年比	2022年	2023年	対前年比
	18	0	182,700	185,600	101.6	186,900	190,400	101.9
	20	2	187,400	192,100	102.5	192,700	197,800	102.6
	22	4	197,100	200,300	101.6	201,700	206,600	102.4
间	25	7	211,600	216,100	102.1	217,500	221,600	101.9
	30	12	233,800	238,500	102.0	241,000	244,800	101.6
校	35	17	254,700	259,000	101.7	261,800	265,700	101.5
	40	22	278,500	279,300	100.3	284,800	288,200	101.2
卒	45	27	303,300	302,200	99.6	308,700	310,700	100.6
	50	32	325,900	325,900	100.0	329,200	334,200	101.5
	55	37	342,600	345,600	100.9	343,900	351,900	102.3
	60	42	345,700	355,300	102.8	347,500	361,700	104.1
	22	0	200,600	205,000	102.2	204,700	209,600	102.4
	25	3	215,100	220,800	102.6	219,900	223,300	101.5
大	30	8	242,700	246,800	101.7	245,700	248,200	101.0
	35	13	269,900	274,400	101.7	271,400	272,600	100.4
学	40	18	296,900	303,200	102.1	296,600	295,800	99.7
	45	23	323,500	330,500	102.2	321,200	321,400	100.1
卒	50	28	348,900	356,000	102.0	343,500	346,900	101.0
	55	33	369,000	377,300	102.2	360,700	366,700	101.7
	60	38	374,700	385,300	102.8	368,000	379,500	103.1

注)モデル賃金(基本給)を使って計算。

4. 初任給

業種・学歴・職種別の初任給 を、前年と比較してみると、全 ての職種で前年を上回っている (第4表)。

第4表 初任給の推移

(単位:円、%)

() = - () · () · ()							
		製 造 業			非	製 造	業
		2022 年	2023 年	対前年比	2022 年	2023 年	対前年比
高校	事務職	182,000	184,600	101.4	184,200	187,400	101.7
卒	現場職	183,800	187,800	102.2	193,700	195,600	101.0
大学	事務職	201,800	205,600	101.9	198,800	204,300	102.8
卒	現場職	204,300	209,100	102.3	205,700	210,700	102.4

5. 常用労働者の所定労働時間・年間休日日数

常用労働者の所定労働時間について調査したところ(回答事業所857社)、1日あたりの所定労働時間の平均は全業種7.79時間、業種別では、製造業7.82時間、非製造業7.76時間となっている。

常用労働者の年間休日日数については(回答事業所 841 社)、「120~129 日」が 31.7%(267 社)と最も多い(第5表)。

第5表 常用労働者の年間休日日数

(単位:上段 社 下段%)

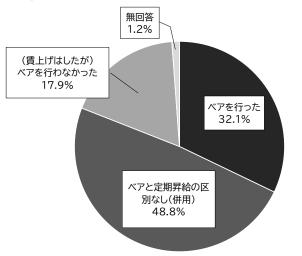
	(1 = 1 = 1)(1 = 1)(1				
	全業種	製造業	非製造業		
合計	841	488	353		
	100.0	100.0	100.0		
89日以下	38	11	27		
09日以下	4.5	2.3	7.6		
90∼99⊟	64	35	29		
90 - 99 Д	7.6	7.2	8.2		
100~109日	213	129	84		
100 109 Д	25.3	26.4	23.8		
110~119日	237	150	87		
110119Д	28.2	30.7	24.6		
120~129日	267	153	114		
120: - 129 H	31.7	31.4	32.3		
130日以上	22	10	12		
130日以上	2.6	2.0	3.4		
•			•		

<付帯調査>

6. 賃金引上げ・ベースアップの現状

2023 年において本調査で「賃上げを実施した」と回答した事業所 688 社を対象に、基本給を一律に引き上げる「ベースアップ」(以下、ベアと略)の実施状況を調査したところ、「ベアを行った」と回答した事業所は 32.1%で、平均賃金引き上げ額は全業種で 5,536 円、製造業 5,772 円、非製造業 5,173 円であった(第1図)。さらに、賃上げを実施した理由を複数回答で質問したところ(回答数 676 社)、「従業員のモチベーション向上」と回答した事業所が 71.6%で最も多く、「物価上昇への対応」が 60.9%でこれに次いでいる(第2図)。

第1図 ベア(ベースアップ)の実施割合



第2図 賃上げを実施した理由

n = 676 (%)

10.0 20.0 30.0 40.0 50.0 60.0 70.0 80.0 71.6% (484社)

71.6% (484社)

参加上昇への対応

人材確保・採用

自社の業績が好調・改善

11.8% (80社)

8.3% (56社)